

筑波大学附属病院における
医工連携支援紹介



筑波大学附属病院見学会 手術模擬実習会

筑波大学と連携して医療機器分野へ事業を拡大しませんか？

ものづくり企業、システム開発企業など産業界の皆様の技術力や開発力は、発展著しい医療分野における機器の改良やシステムの高度化に欠かすことはできません。加えて、新しい医療機器や管理システムなどを生み出す原動力となり得ます。そこで、さらに医療機器業界を知っていただくため、聴いて・見て・触れて、皆様の医療機器業界参入の足掛かりとなるようなイベントを企画いたしました。

事例紹介などを通じてご参加企業の皆様に医療機器分野の可能性に気づいていただけます。

また、院内見学の手、実際の医療機器を用いた模擬実習によって、ものづくり技術やシステム化技術がどのように生かされるかを知っていただくチャンスです。

- 医療機器に興味はあるがキッカケがない
- 医療機器には興味があるがリスクが大きそうで二の足を踏んでいる

このようなことで医療機器業界への参入をためらっている皆様、是非この機会をご活用ください。

開催日時

2 / 2024
16 金

13:30▶16:30

参加費
無料

会場

筑波大学附属病院（茨城県つくば市天久保2-1-1）
CIME（未来医工融合センター・院内会議室）

開催形式

講演：ハイブリッド開催
手術模擬実習：現地開催

定員

現地開催（定員：20名）
&オンライン開催（講演会のみ参加）

お申込方法

URL：https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=50305

※お申し込みの際は、上記 URL または右記 QR コードのフォームより会社名、部署、氏名、メールアドレス、参加方法（現地 or オンライン参加）、見学会参加希望の有無をご記載の上、お申し込みください。



申込期限

2月7日 水

※定員になり次第受付終了します。

※応募多数の場合は、県内企業（ベンチャー含む）を優先させていただきます。

詳細プログラム

オープニング

13:30-13:35

ご挨拶

国立大学法人筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 (T-CReDO)

『第1部 筑波大学での医療機器開発支援、共同研究事例の紹介』

13:35-13:55

筑波大学附属病院における医工連携支援の紹介
筑波大学 T-CReDO TR 推進・教育センター
副センター長 野口 裕史 氏

13:55-14:10

整形外科との共同研究事例紹介 (脊椎内固定器具)
『MIS トランスバース器具開発』
株式会社エムテック 代表取締役 松木 徹 氏

14:10-14:25

シーズに適した医療ニーズ探索の事例紹介
『医療機器スタートアップの一事例』
超微量局所投与デバイスで 患者の QOL を向上する「アットドウス」
アットドウス株式会社 代表取締役 中村 秀剛 氏

14:25-14:40

プロダクトの実証研究支援事例の紹介
『T-CReDO の支援で実現した妊産婦と医療者のデジタルコミュニケーション』
株式会社 OPERe (オペリ) 代表取締役 澤田 優香 氏

14:40-14:55

休憩

『第2部 院内見学ツアー&シミュレーターによる手術機器の体験実習』

14:55-15:25

院内見学ツアー
未来医工融合研究センター (CIME)
臨床研究支援部門
研究開発マネジメント部

15:25-16:25

シミュレーターによる手術機器の体験実習
心カテ、膀胱留置カテーテル、脊椎スクリューなどの実技体験
VR ゴーグルによる現場体験

クロージング

16:25-16:30

閉会

株式会社つくば研究支援センター

登壇者プロフィール



筑波大学卒業。
大学院での企業との共同研究、厚労省革新的医薬品等実用化促進事業で医薬品医療機器総合機構へ出向し医療機器審査に数年間携わった経験から、医療機器の研究開発に関する様々な知見を活かし、2016年より本学で橋渡し研究、臨床研究の出口戦略を支援する業務を行う。

筑波大学 T-CReDO TR 推進・教育センター
副センター長 野口 裕史 氏



2001年株式会社エムテック入社。
株式会社エムテックは、1949年の創業以来主に金属を中心とした小物の挽き物・旋盤加工に特化して成長してきた。2014年に代表取締役に就任した後、従来の単なる“製造業”から“創造業”への転換を掲げ、事業領域を拡大してきた。また、地域の共同受注体「GLIT」の代表も務め、地域産業の活性化にも力を入れている。

株式会社 エムテック
代表取締役 松木 徹 氏



製造業(金型設計)、システム開発に従事後、ベンチャー企業の経営企画部にて内部統制構築や社内の業務改善を推進。前職では監査法人トーマツにて神奈川県内を中心とした中小企業・ベンチャー企業の成長を支援。
2017年に支援先企業の社長と共にアットドウス株式会社を立ち上げ代表に就任。

アットドウス 株式会社
代表取締役 中村 秀剛 氏



急性期病院で臨床看護師として働いたのち、病院経営コンサルティング会社に入社。多数の医療機関のコンサルティングや分析システムの開発などに従事し、2020年6月に独立。株式会社 OPERe を創業し、「患者と医療者のコミュニケーションハブ」になることを掲げ、看護・医療事務に特化したデジタルコミュニケーション手段「ポケさほ」の開発・提供を行っている。

株式会社 OPERe
代表取締役 澤田 優香 氏